

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 5B 病棟におけるせん妄予防ケアの効果検証』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 5B病棟 職位・氏名 看護部 萩原麻友

【研究の目的】

5B 病棟では、せん妄予防の取り組みとして、身体的苦痛を取り除く症状緩和や現状認識訓練を実施していますが、せん妄を発症する患者様もいます。そこで、せん妄予防のひとつとして、患者様が家族の声を聞くことがせん妄予防に効果があるのか検証すること目的として、本研究を行います。

※せん妄とは、突然発症し変動する神経機能の障害であり、通常は回復可能といわれています。注意力および、思考力の低下、見当識障害(時間、場所、人がわからなくなる)、覚醒(昼夜のリズムがついていない)の変動を特徴としています。場合によってはせん妄から認知症に似た慢性の脳機能障害に発展することがあり、せん妄を発症した人は、入院期間が長くなったり、退院後の回復にも時間がかかるといわれています。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大橋病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。
対象者:2018 年 6 月 15 日～2020 年 8 月 15 日までに東邦大学医療センター大橋病院 5B 病棟において、入院中にせん妄を来す可能性がある患者様、せん妄を発症した患者様の中で、家族に電話をした方を対象として、診療録(カルテ)から抽出したデータを分析します。

【研究に用いられる試料・情報】

・性別・年齢・診療科・病名、既往歴・入院形態・症状・採血データ・電話をかけた時間帯

【個人情報について】

研究に利用する情報は、名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。今回の研究で得られた成果は、病院内の看護研究会に結果報告を開示します。医学的な専門学会で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究の対象となる方、またはそのキーパーソンの方よりデータ提供の停止を求める旨の申し出があった場合は、適切な措置を行います。

ご不明な点があれば下記までご連絡ください。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター 大橋病院 5B病棟

職位・氏名 看護師 萩原 麻友

電話 03-3468-1251 内線 3520